

【議事録】平成29年度 第3回長井市新庁舎整備市民検討委員会

日時 平成29年12月13日（水） 10:00～11:45

場所 交流センターふらり 1階 視聴覚室

出席者 25名

■概要

長井市新庁舎建設整備基本計画（案）第3章の新庁舎の施設計画（敷地条件や庁舎規模、配置計画等）について説明を行い、委員の方々から意見をいただいた。

内 容

1. 開会（進行：事務局）

2. あいさつ

（市長）昨日から大雪となっており足元の悪い中、また年末のご多忙の中、ご出席いただきありがとうございます。前は皆さまから、貴重なご意見、ご助言をいただきましてありがとうございました。

庁舎の位置に関しては、議会の3分の2の賛成が必要で、議員16名のうち11名の賛成がないと決定できません。まずは庁舎の位置をはっきり議会にお示ししていく必要がありますので、全員協議会で説明していく予定です。

今回の検討委員会では、長井駅に庁舎を作った場合の模型も用意しています。隣接する複合施設の計画もあり、全天候型屋内施設、商業施設などを考えており、県外の企業からも参画したいという話をいただいています。コンパクトシティをつくり、それを上手く結んで、西置賜の中心を担う施設として整備していきたいと思っておりますので、皆さまからの率直なご意見をいただきたいと思っております。

3. 協議

（1）第2回検討委員会の確認について

（委員長）これまで市民検討委員会は2回開催され、第1回は3か所の候補地が挙げられ、長井駅周辺が最良だろうということで一致しました。第2回は基本計画（案）第1章、第2章について議論いただきました。今回は第3回で、基本計画（案）第3章について、駅舎との融合の具体的な形が示されましたのでご意見いただきたいと思っております。それぞれの団体様でも話し合いがなされたようですので意見や質問などお伺いしたいと思っております。

（事務局説明）・・・別添資料に沿って第2回検討委員会の確認。第2回の議事録をもとに説明。

（委員長）前回のことについて追加や、議事録をご覧になってご意見などございましたらお願いいたします。⇒特段意見なし。

それでは第2回検討委員会の確認については、この議事録のとおりということでご了解いただいたということにしたいと思います。

(2) 長井市新庁舎建設整備基本計画(案)について

(事務局説明)・・・別添資料に沿って説明。

A案は庁舎前の通り抜けできない。B案は1階部分をピロティにし、タスの前のように、庁舎前を通れるような配置にしたもの。C案も庁舎の前を通れるようにしており、グンゼ側に整備予定の駐車場のところに別棟を配置し、後で整備予定の公共複合施設との繋がりを持たせています。この別棟の面積分は3階に乗せることも可能です。

(委員長) 駅舎複合という話は前回までありましたが、今回は具体化した3案が出てきました。南から北へ通行可能かどうか、住宅地との距離感などそれぞれ違ってきます。

(委員) P40の新庁舎規模の選定についてですが、保健センターは事務職員の人数で算定されているのですよね。保健センターの健診などの機能は算定された中に含まれているのでしょうか。

(事務局) 職員数による事務室面積は含まれていますが、健診室や調理室などは含まれていません。健診機能などの保健センターが持つ機能については、複合施設に入れられないかも含めて検討しています。

(委員) 規模の関係で、50年60年経過した場合を想定して、近隣市町との合併など、10年するとどうなるのか。10年はまず合併は無いということでもいいのか。

(市長) 平成の合併では、新たに3つの市町が誕生しました。合併したところでは、合併特例債などで庁舎を整備されています。市内の座談会などでも置賜の20年後の人口減少の状況を示したりしています。おそらく20年後くらいには、また合併の議論がでてくると思っています。その時は置賜が1つにならざるを得ないかもしれない。10年前の議論で言うと、交通の立地がよいところでないかと合併してだめだという考えの町もあるようです。20年後はどうなるかわからないが、そういうことを想定すると、いずれまた合併の議論がでてくる。しかし、20年間はこのままいく可能性が高いなと私は思っています。

その理由の一つは、10年前に合併したところのデメリットが出てきてしまっている。メリットももちろんあるのですが、検証するにはやはり20年くらいの時間が必要なのだろうと。

それではその間、庁舎がもつかといった場合、近年の気象状況等の変化を考えると、やはりここでしっかりとつくっておくべきだと考えています。

(委員長) 合併になったとしても今回整備した庁舎が西置賜の中心となるであろうと思います。

(委員) 今後、西置賜の中心になった時に、この計画案の庁舎規模で狭くないのかと思う。公共複合施設との関係や交流を考えた時も、今の職員数で試算した規模では狭いのではないかと思う。

(委員) イメージ図を見ると、A案・B案・C案の議会部門の規模が違うように見えるのはなぜか。

(事務局) 立面図でみると差があるように見えてしましますが、平面図とした場合、議場の面積はいずれの案も同じです。通路や共用部分が3階にあるため、立面図上、差があるように見えるだけです。配置計画はこれから建物規模等を考えながら配置を決めていきます。

(委員) 何階建てにするかなど、議会は3階だと思っていたが、今の説明を聞くとどこに配置するかまだ分からないということか。

(市長) このイメージ図は立面をイメージ化したもの。近隣住民の方々より賛成が得られるよう建物との距離や建物の高さなどを検討していかなければなりません。

周辺の道路については、現在県で進めている本町街路整備事業が遅れていて5年から8年延びる可能性があります。その後、駅前通りの街路事業をするということを考えています。

なお、保健センターの機能は本来庁舎に乘せるべきだと思います。最初小さい規模で示して、後から規模が大きくなるのは理由を求められます。しかし、最初からあまり大きなものでも理由が見つけませんので検討が必要です。

(委員) ABC案を示していただいたが、保健センターの機能の乗せ方、休日診療などは空調など別にしないと感染症などを広めてしまう。C案の別館として保健センターが最良かと思う。

(事務局) ===模型を使ってABC案について説明。===

(委員長) C案がお話の中では最良なのではないかと思います。C案をベースにして、そこに改良点、またこうした配慮をしてほしいということで進められればと思いますが、いかがでしょうか。⇒反対意見なし。

それでは委員会としては、この3つの案の中ではC案が適切であろうということでご意見としたいと思います。

(委員) P36について、軌道左右5mで問題ないかどうか。C案で行くにしても、3階の部分を広げるなどして、もう少し本庁舎の部分をもとめたほうがよいのではないかと思います。起債を使うと総務省の縛りが出てくるし、別途、公共複合施設の整備予定もあるので事業費的に大変になるかと思う。最終的に心配しているのは市民からすると事業規模がどのくらいになるのか。市庁舎を建てることは賛成だが、事業規模など市民が納得できるものを考えていただきたい。

(事務局) P36は鉄道営業法上の規制で、鉄軌道の左右5m以内には建物が建てられないということ。

(委員) 計画書でみると駅の西側は関係ないという感じで駅西の住民からの理解がなかなか得られない。線路を渡って庁舎に行けるように、駅西側に駐輪場など作って踏切で渡れるようにしてほしい。

(委員) C案で計画していくということで、庁舎利用のパターンをいくつか作って人や車の流れを明示すればわかりやすいのではないか。線路西側から来る人の動線も示していけば納得が得られやすいのではないか。

(委員) これから動線のパターンや水・緑などの長井らしさをC案にプロットしていただければわかり易い。

(委員) C案について、庁舎前の道路は対面通行なのか一方通行なのか、幅はどれくらいとれるのか。

(事務局) 歩行通路と対面2車線の道路を合わせて約10mの幅を確保できます。

(市長) 駅前道路からだけでなく、北側からも入れるようにしたい。駅西側から来られるような踏切も、市だけでは出来ないので山形鉄道のご協力が必要ですがけれども、考えていかな

ければいけないと思っています。渡り廊下とすると大変お金がかかるので困難だと思う。

(委員) まちづくりの視点からも考えなければいけない、複合施設がらみ、駅西のアクセスなど人が集まりやすいように考えていただきたい。

(委員) 庁舎を利用する人のことを考えると入り口に近いところで車を降りることや、駅西などからのアプローチも大切だと思います。

(委員) 他の市町村では、庁舎ができることによって、近くに建物ができたり起業したりする人がいるなど、付帯的に民間の活性も考えられるので、建設費がいくらかかるかということもありますが、しっかりとしたものを建ててもらい波及効果も考えてもらいたい。

(委員) ちょっとしたお土産を買えたり、軽食を取れたりする施設も入れればよいと思う。

(委員) 長井のまちのシンボルになるものでなければならない。市民に愛されるような庁舎にしていきたい。

(委員長) C案で示されたような考えがベースになりまして、3階部分を広げるのか、別棟を設けるのか、事務局を中心に検討いただければと思います。いずれにしても、駅との複合化、西置賜の中核になるような機能をもった庁舎を作っていくということで、委員会の考え方というかたちでまとめさせていただきたいと思います。

(市長) 皆様より大変貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。

今は庁舎の基本的な機能で計画しています。シニア世代からは居場所がなくなってしまったので、気軽に行けるサロンや食堂を作ってほしいという案もございます。これらについては庁舎というよりも公共複合施設に入れられるのではないかと考えています。長井に住んでいてよかったと思われるように計画を進めていきたいと思っています。白鷹町さんで現在建設されている役場の議場は結構広い。長井市の議場は段状になっていて、議場としてしか使いにくい構造をしています。それをできるだけフラットにして汎用性のあるものにして、いざというときに防災の拠点、避難場所として利用できるようななども考えられます。相馬市の新庁舎では廊下が広く計画され、避難場所として利用できるそうです。防災関係の起債なども活用できるか確認し、汎用性のある庁舎、機能的に使える庁舎づくりを目指していきます。

(3) その他

4. その他

第4回検討委員会 日時：平成30年2月5日（月）午後1時30分～
平成30年2月6日（火）午後1時30分～
のどちらかの日です。後日連絡いたします。

5. 閉会